

長清さん、
初産なのでよろしくね
私もがんばるから！



今は自宅に住んで、繁殖牛の世話を続けているよ。家内は隣町で幼稚園児の孫を迎える役目があるから、無理をしなくてもよいと言ったんだが、一緒にこっちに住んでいるよ。俺はひまがあれば牛をこすってやるんだ。やっぱりこの仕事が好きなんだよなあ。初産の牛が多いが、村外から戻したおツポネさんの牛もいる。夏から秋にかけて、これからお産が続く予定だよ。



山田長清さん（伊丹沢）
畜産農家

山田さんは、昨年9月から繁殖牛の飼養実証に協力。エサや敷きワラなどは村外産を使用し、牛舎とパドックで、飼養を続けています。現在牛舎にいるのは18頭。この4月、再開後初めて子牛を出荷しました。

やるぞ！

「農」の再生 はじめの一步



復興対策課 農政係
係長 杉岡 誠

生産物の販売を目指す「なりわい農業」の届け出が、全農家の4.6%程度の55件あります。厳しい冬を耐えて、いいたての地に芽吹きが生まれていることに、心強さを覚えます。「子や地域に背中を見せたい」「自らが肥やしになるつもり」等、農の再生にかける想いをたくさんお聞きしています。一步でも半歩でも、前に進もうとする皆さんを、引き続き精一杯応援させていただきます。

復興対策課農政係
本庁 ☎0244-42-1621

やるぞ！



「農」の再生へ 挑戦は続く

村の農業者の皆さんのお借りし、平成24年から続けてきた実証栽培や試験栽培。その成果を受け、今年3月14日付けで、長泥地区を除く村内の主要野菜の出荷制限・摂取制限が解除されました。農畜産物の生産が、多くの品目で可能となり、村の農業は復活へと新しい一步を踏み出すこととなります。村では「農地を守る」「生きがい農業」「なりわい農業」「新たな農業」など多様な「農」へのたすきわり方を大切にしながら、一人ひとりの「農」の再生を実現していきます。「農」にたすきわりながら、できる限りの支援をするために、生産再開にあたり、まずは届け出ていただくことをお願いしています。ぜひ一度、村農政係までお越しください。

いいたて四季彩景 ● 春の訪れ

真白の可憐な水芭蕉が見頃を迎えていました。4月23日、二枚橋の群生地にて。



CONTENTS 目次

- 3 特集 「農」の再生 はじめの一步
- 8 復興を歩む 福島大学との協力協定の締結
- 10 平成29年度 新職員の紹介
- 12 入園式・入学式
- 13 転入教職員の紹介
- 14 いいたて便り
- 16 つながるアルバム
- 18 おしらせ
- 19 入札結果
- 20 ひとかたる ものがたり / 堀先生相談室
- 21 こころのぼけっと / ひとのうごき
- 22 フォトストーリー おかえりなさい式典
- 24 ホープス / 編集後記

飯舘村に新しい仲間が加わりました。ゆるキャラの「イタネちゃん」です。どうぞよろしく！仲良くしてくださいね。



● 表紙のおはなし ●